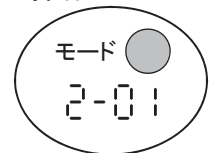


3. 2 スクールタイマ時間帯／コラムの設定・確認



販売時間帯（一日あたり最大7回）の設定・確認をします。
 スクールタイマとは、学校などで休み時間だけ、自動販売機を使用できるように販売時間帯を設定する機能をいいます。
 スクールタイマ時間帯の設定は、一日あたり最大7回、この最大7回の設定パターンをA・B・Cの最大3種類記憶することができます。

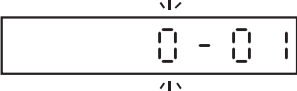
- 1**  を押す。

モード番号入力待ちの状態になります。

デジタル表示



リモコン液晶表示

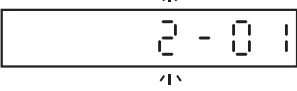

- 2**  アップ  ダウン を押す。

モード番号を2にします。押し続けると速く変わります。

デジタル表示



リモコン液晶表示

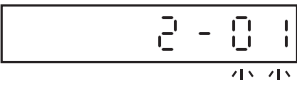

- 3**  書込み を押す。

手順2で選択したモード番号2を確定します。項目番号入力待ちの状態になります。

デジタル表示



リモコン液晶表示


- 4**  書込み を押す。

スクールタイマ時間帯の設定項目になります。
 「A 1」はAパターンの1回目の販売可能時間帯の設定を示します。
 「A 1」の時間帯を設定する場合は、もう一度【書込み】キーを、
 別の時間帯を設定する場合は、【アップ(ダウン)】キーを押します。

デジタル表示



リモコン液晶表示

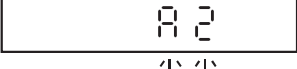

- 5**  アップ  ダウン を押す。

別の時間帯に移ることができます。

デジタル表示



リモコン液晶表示



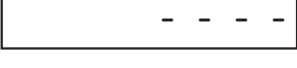
(例 A2: A1パターンの2回目)
- 6**  書込み を押す。

時間帯を確定します。

デジタル表示



リモコン液晶表示


- 7**  アップ  ダウン を押す。

販売開始時刻(時)入力待ちになり、上2桁の数字が点滅します。

デジタル表示



リモコン液晶表示


- 8**  アップ  ダウン を押す。

販売開始時刻(時)を設定します。

デジタル表示



リモコン液晶表示



(例 0800:8時)
- 9**  書込み を押す。

販売開始時刻(時)を確定します。販売開始時刻(分)の入力待ちになり、下2桁が点滅表示します。

デジタル表示



リモコン液晶表示

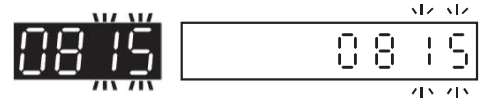


※：点滅表示

3. 2 スクールタイマ時間帯／コラムの設定・確認

10  アップ  ダウン を押す。

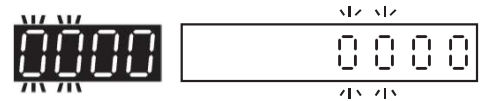
販売開始時刻(分)を設定します。



(例 0815:8時15分)

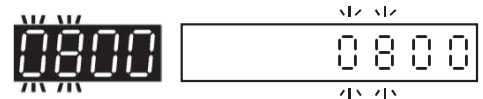
11  書込み を押す。

販売開始時刻(分)を確定します。販売終了時刻(時)の入力待ちになり、上2桁を点滅表示します。



12  アップ  ダウン を押す。

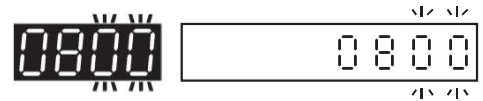
販売終了時刻(時)を設定します。



(例 0800:8時)

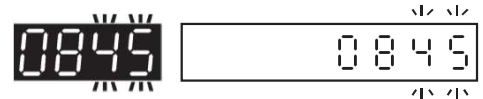
13  書込み を押す。

販売終了時刻(時)を確定します。販売終了時刻(分)の入力待ちになり、下2桁を点滅表示します。



14  アップ  ダウン を押す。

販売終了時刻(分)を設定します。



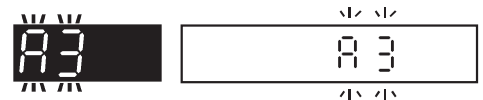
(例 0845:8時45分)

15  書込み を押す。

「A 2」の販売可能時間帯の設定が完了です。続いて「A 3」の設定に移ります。

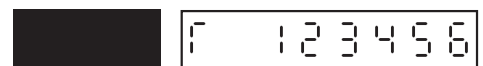
(Aパターン2回目の販売可能時間帯 8 : 15 ~ 8 : 45)

同様の手順でA～C各パターンの1～7回目までの販売可能時間帯を必要に応じて設定してください。



16  終了 を押す。

待機状態に戻ります。

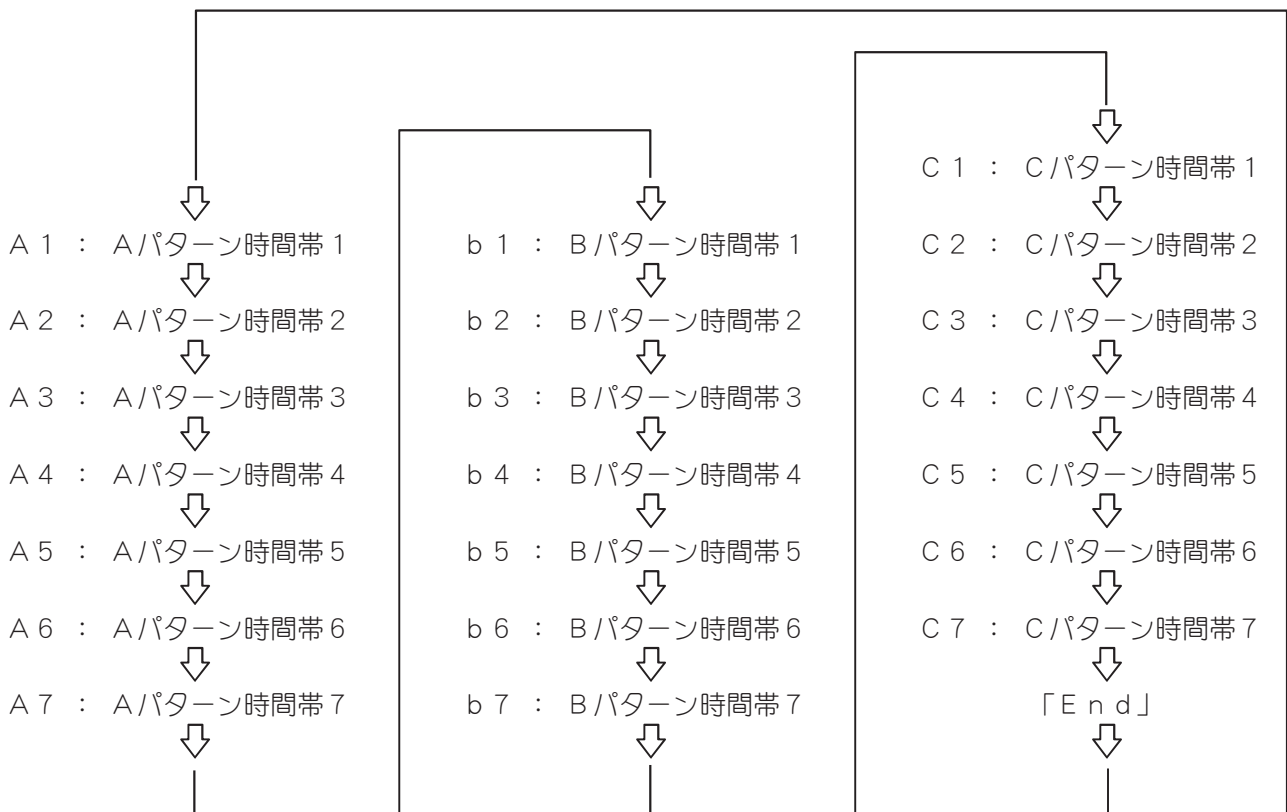


※ : 点滅表示

3. 2 スクールタイマ時間帯／コラムの設定・確認

補 足

1. スクールタイマ時間帯を設定した後、3～5ページ「スクールタイマ曜日別パターンの設定・確認」において、A、B、Cの各パターンに対応する曜日を設定することで、自販機を特定の時間帯だけ販売可能にすることができます。
2. スクールタイマ時間帯の設定範囲は、00時00分～23時59分です。
3. 手順4の状態から【終了】キーを押すまでの間、全ての選択ボタンの販売可能ランプと売切ランプが点灯します。このとき、選択ボタンを押すとランプが消灯し、そのコラムは、スクールタイマ対象外（常時販売）となります。
4. スクールタイマ時間帯の表示内容と設定範囲



5. 手順5で最後（最初）の時間帯まで表示すると「E n d」を表示し、もう一度【アップ(ダウン)】キーを押すと、最初（最後）の時間帯に戻ります。
6. 手順6～14の時刻表示している時に【点検／クリア】キーを押すと、該当する時間帯の開始時間および終了時間が共にクリアされ、つぎの時間帯の表示にかかります。
7. 交互販売グループに設定されているコラムをスクールタイマ対象コラムに設定しても、同一の交互販売グループ内のコラム全てをスクールタイマ対象コラムに補正設定はしません。（交互販売設定とは連動しません。）
また、交互販売設定が変更されても、スクールタイマ対象コラムの対象／非対象には影響しません。（設定内容を補正設定しません。）
8. 複数コラム割付設定された選択ボタンにより、スクールタイマ対象コラムの設定／解除をおこなう場合、複数コラム割付設定されているコラムについても連動して設定／解除します。
9. 複数コラム割付設定が変更された場合は、複数コラム割付設定されているコラム全てをスクールタイマ対象コラムに補正設定はしません。（それまでの設定内容を変更しません。）

3. 3 スクールタイム曜日別パターンの設定・確認

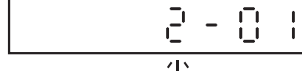


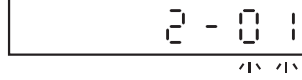
販売時間帯（一日あたり最大7回，最大3パターン）を適用する曜日を設定します。

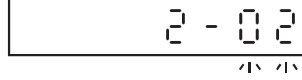
- 1  を押す。
モード番号入力待ちになります。
- 2   を押す。
モード番号を2にします。
押し続けると速く変わります。
- 3  を押す。
手順2で選択したモード番号2を確定します。項目番号入力待ちになります。
- 4   を押す。
項目番号を2にします。
- 5  を押す。
スクールタイム曜日別パターンの設定項目になります。
- 6   を押す。
パターンを入力します。
- 7  を押す。
1(日曜日)のパターンを確定します。つぎの曜日番号2(月曜日)とパターンを表示します。
- 8 パターンを設定する。
手順6，7を繰り返して1(日曜日)から7(土曜日)の曜日までのパターンを設定してください。
- 9  を押す。
待機状態に戻ります。

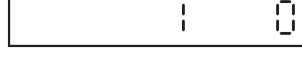
デジタル表示 リモコン液晶表示

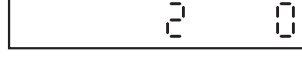
 

↑ ↑
曜日 パターン
(例 1 0:日曜日 パターン設定なし)

(例 1 A:日曜日 Aパターン)

補 足

1. 手順5で最後の曜日まで表示すると「E n d」を表示し，もう一度〔書込み〕キーを押すと，最初の曜日に戻ります。

2. スクールタイム曜日の番号と表示順序

1(日曜日)→2(月曜日)→3(火曜日)→4(水曜日)→5(木曜日)→6(金曜日)→7(土曜日)→「E n d」

↑

3. 表示内容と設定範囲

0：パターン設定なし

b：Bパターン時間帯で販売

A：Aパターン時間帯で販売

C：Cパターン時間帯で販売

※：点滅表示